

大宮駅周辺グリーンインフラ公民連携プラットフォームの設立について

1 趣旨

大宮駅周辺に関わる多様な主体が一体となってグリーンインフラの取組を推進し、都市の価値向上と活性化、豊かな生活空間の形成に寄与することを目的に、公民が連携した組織母体の「大宮駅周辺グリーンインフラ公民連携プラットフォーム」（以下「本プラットフォーム」という。）を設立しました。

本プラットフォームは、みどりとともにある大宮の豊かなライフスタイル等を提案し、その実現に向けた具体的なプロジェクトに取り組んでいく予定です。

2 参画企業等

- ・株式会社 埼玉りそな銀行
- ・株式会社 地域デザインラボさいたま
- ・株式会社 武蔵野銀行
- ・公益財団法人 さいたま市公園緑地協会
- ・一般財団法人 さいたま市都市整備公社
- ・一般社団法人 アーバンデザインセンター大宮
- ・さいたま市

3 設立日 令和4年1月13日（木）

- ・本プラットフォームを設立するに当たり、参画企業等によるプレゼンテーション及びワークショップを行う設立会議を開催しました。



参画企業等の出席者



ワークショップの開催状況

4 今後の予定

- ・令和4年1月以降
グリーンインフラを活用した将来像等を示す「(仮称) 未来ビジョン」の検討
- ・令和4年4月以降
公民連携による緑化滞在空間を創出する社会実験等の実施







UDCOによるストリートプランツの取組状況

令和3年7月19日
総合政策局環境政策課

「先導的グリーンインフラモデル形成支援」の重点支援団体が決定しました！

- 国土交通省では、「先導的グリーンインフラモデル形成支援」の重点支援団体として、グリーンインフラに取り組む地方公共団体4地域を決定しました。
- 重点支援団体に対しては、コンサルタントや専門家の派遣等を通じて、計画づくりや推進体制の構築等を支援し、官民連携によるグリーンインフラの実装を加速します。

○重点支援団体（応募順）

団体名	取組概要
いなべ市 (三重県)	<p>令和元年5月に、もともとの森林や地形を生かし、雨水などを利用したまちづくり拠点「にぎわいの森」を市役所内にオープン。支援を通じて、本施設のグリーンインフラ効果を検証した上で、市内への効果的かつ持続的な新規事業の展開を目指す。</p>  <p>「にぎわいの森」</p>
名古屋市 (愛知県)	<p>令和3年度から「都心の生きもの復活事業」と銘打ち、都心において事業者・市民団体等との協働により、生物多様性に配慮した緑化を進め、生態系保全と普及啓発を目的としたグリーンインフラの導入手法を検証する。</p>  <p>生物多様性に配慮した植栽 (イメージ)</p>
札幌市 (北海道)	<p>平成22年度より雨水流出の抑制、水質浄化及び修景効果を有する雨水浸透型花壇などの「雨水浸透緑化」を試験的に導入。定量的な効果の検証、事業化までのロードマップの作成、推進体制の検討を通じて、都心における導入・事業化を目指す。</p>  <p>雨水浸透型花壇</p>
さいたま市 (埼玉県)	<p>官民が連携したエリアプラットフォームを構築するとともに、道路等を活用した街路沿道の緑化を実施し、滞在性の高い空間の創出を図る。グリーンインフラ導入による回遊性・滞在性の効果測定、民間企業等とのマッチングによる持続的な推進体制の構築を目指す。</p>  <p>街路沿道での植栽設置</p>

○添付資料

令和3年度パートナーシップによる先導的グリーンインフラモデル形成支援 概要

〈問い合わせ先〉

国土交通省総合政策局環境政策課 担当：和田、末原、大上

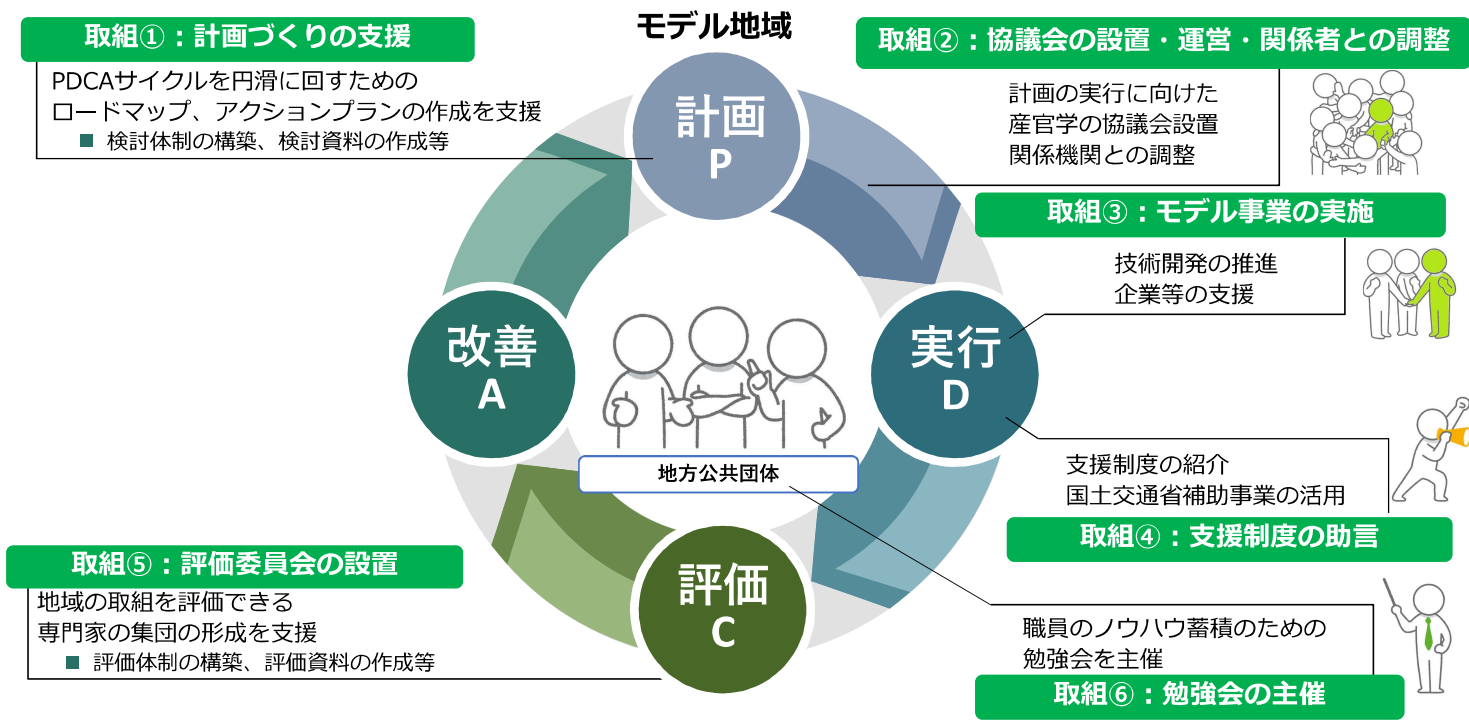
TEL：03-5253-8111（内線 24331、24334）、03-5253-8262（直通） FAX：03-5253-1550

令和3年度 パートナーシップによる先導的グリーンインフラモデル形成支援

目的

- ✓ モデル事業の社会実装、モデル事業者の活動内容のPR
- ✓ グリーンインフラ官民連携プラットフォームの活性化（多様な主体の参画による議論の活発化等）
- ✓ 民間参入・金融部門の投資促進に資する施策立案（課題抽出と施策立案に資する事例収集等）
- ✓ 地方公共団体向けのガイドライン（案）の策定

■ 支援の全体像（イメージ）



令和3年度 パートナーシップによる先導的グリーンインフラモデル形成支援

	重点支援団体	重点支援団体以外の団体
	松	竹
支援メニュー	取組 特定分野において、施策を推進しようとしている地方公共団体をフィールドとして、その活動をコンサルティングしつつ、先端的な技術を有する企業等とのマッチングを進め、社会実装を行う。	取組 特定分野において、施策を推進しようとしている地方公共団体の希望に応じて、官民連携プラットフォームによる技術的なアドバイスを行うとともに、その活動レポートを作成し、ナレッジを蓄積する。
	支援体制 (主)国土交通省、委託契約したコンサルタント (補)グリーンインフラ官民連携プラットフォーム 専門家(アドバイザー派遣)	支援体制 (主)グリーンインフラ官民連携プラットフォーム (補)専門家(アドバイザー派遣)
	支援内容 ✓ 参画団体のマッチング ✓ 推進体制の確保 (1)勉強会の実施 (2)推進協議会の設立支援 ✓ 技術的な検討 (1)計画・ロードマップ等作成支援 (2)事業評価・効果測定方法の検討支援 (3)活用可能な予算等制度の紹介 ✓ アドバイザーの派遣(予定) (1)事業評価の実施 (2)有識者、ファシリテータの派遣 ✓ 地域でのイベント支援(予定)	支援内容 ✓ 参画団体のマッチング ✓ 参画団体による活動 (1)参画団体の創意による自主的な活動 (2)活動レポートの作成 ✓ 技術的な検討 (1)活用可能な予算等制度の紹介 ✓ アドバイザーの派遣(予定) (1)事業評価の実施 (2)有識者、ファシリテータの派遣 ✓ 地域でのイベント支援(予定)
	支援期間 1年間(～2022.3迄)を基本	支援期間 1年間(～2022.3迄)を基本
	支援件数 3団体程度	支援件数 マッチングできる件数まで
プラットフォーム活動 ✓ ナレッジの蓄積 ✓ 課題抽出、対応方策の検討 ✓ 参画企業等の技術、活動内容等の紹介	プラットフォーム活動 ✓ ナレッジの蓄積 ✓ 課題抽出、対応方策の検討 ✓ 参画企業等の技術、活動内容等の紹介	
		梅
		取組 地方公共団体とのヒアリングを実施し、その内容をレポートとしてとりまとめ共有するとともに、着目すべき課題がある場合においては、個別に連絡調整し、その解決に向けた検討を実施する。
		支援体制 (主)グリーンインフラ官民連携プラットフォーム
		支援内容 ✓ ヒアリングレポートの作成 ✓ 必要に応じて、個別支援
		支援期間 必要に応じて
		支援件数 すべての案件
		プラットフォーム活動 ✓ ナレッジの蓄積 ✓ 課題抽出、対応方策の検討
		これらに加えて、WEBサイト上に、グリーンインフラ官民連携プラットフォームの会員同士をマッチングを促進する機能を設け、自発的な交流を促進する工夫を行う。 【取組イメージ】 会員の情報(活動報告、効果事例、担当者の声、事業の解説、研修情報、関連技術情報等)の掲載など